

令和3年度決算報告

令和3年度佐久穂町における各会計の「歳入歳出決算」が、9月の定例議会で認定されましたので、一般会計を中心にお知らせします。

一般会計については、歳入歳出を差し引いた額のうち事業未完了のため翌年度へ繰り越す財源が3億1,840万円、歳入歳出を差し引いた実質収支は8億3,914万円となりました。そのうち1億円を財政調整基金へ、3億3,000万円を減債基金へ積立て、残りの4億914万円を令和4年度の一般財源として繰り越しました。

歳入 105億6,705万円

自主財源 30億2,100万円 (28.6%) 町が自力で確保 できる財源	町 税 10億5,072万円 (9.9%) 町民税、固定資産税、 軽自動車税、たばこ税	分担金及び負担金 3,321万円 (0.3%) 保育料、老人ホーム入所者負担金など
	繰入金 6億6,675万円 (6.3%) 公共施設等整備基金・ 財政調整基金繰入金など	使用料及び手数料 1億590万円 (1.0%) 町営住宅使用料、ごみ袋手数料など
		繰越金 5億9,120万円 (5.6%) 前年度からの繰越金
		自主財源その他 5億7,322万円 (5.5%) 財産収入、諸収入など
依存財源 75億4,605万円 (71.4%) 国や県から交付 されたり、割り当 てられたりする財 源	地方交付税 43億4,916万円 (41.1%) 町の必要な財源を保障する ため、国から交付され、自 由に使うことができるお金	地方譲与税 1億4,612万円 (1.4%) 国が国税として集めそのまま地方へ譲与す るお金
		地方消費税交付金 2億5,265万円 (2.4%) 地方消費税の一部を財源として、人口と従 業者数で按分して交付されるお金
	国・県支出金 22億3,106万円 (21.1%) 国や県から使い道が決めら れ交付されたお金	
	町 債 5億549万円 (4.8%)	依存その他 6,157万円 (0.6%) 自動車取得税交付金、地方特例交付金など

[表中()内は構成比]

歳入総額は前年度と比べ5億2,553万円の大幅な減となりました。

主なものとして、「国庫支出金」が前年度と比べ5億2,607万円の減、地方債が前年度と比べ3億3,809万円の減となりました。

歳出94億950万円

経常的経費 57億1,532万円 (60.7%) 毎年度継続的、固定的に支出される経費	義務的経費 31億3,001万円 (33.3%) 支出が義務づけられ、任意に節減できない硬直性の高い経費	人件費 13億2,964万円(14.1%) 職員給、特別職給与、議員報酬など	扶助費 7億2,413万円(7.7%) 福祉医療費、児童手当など
		公債費 10億7,624万円(11.5%) 過去に借り入れた地方債の元利償還金	
		その他経費 62億7,949万円 (66.7%) 義務的経費以外の経費	補助費等 13億2,709万円(14.1%) 区補助金、佐久広域等負担金など
	物件費 11億6,241万円(12.3%) 需用費、役務費など		
普通建設事業費等 5億9,783万円(6.3%) 道路改良事業など	積立金 5億3,438万円(5.7%) 財政調整・減災基金など		
災害復旧事業費 12億521万円(12.8%)			
臨時的経費 36億9,418万円 (39.3%) 一時的・偶発的な行政需要に対応して支出される経費、規則性のない経費	繰出金・貸付金等 13億5,676万円(14.5%) 国保等特別会計、南佐久環境等繰出金 宅地造成会計貸付金など		

[表中()内は構成比]

歳出総額は、前年度と比べ9億3,188万円の大幅な減となりました。

主なものとして、人件費が1,860万円の減、物件費が1億3,307万円の減、臨時特別給付金事業等により扶助費が1億7,575万円の増、特別定額給付金事業が行われなかったことにより補助費等が11億5,358万円の減、災害復旧事業が3億4,444万円の増、公債費が3,349万円の減、積立金が3億9,997万円の増、投資的経費の普通建設事業費が4億5,531万円の減となりました。

【令和3年度に実施した主な事業】

	主 な 事 業	事業費 (万円未満四捨五入)	事 業 内 容
総務関係	公有財産購入事業	3,706 万円	八十二銀行跡地購入(土地・建物)
	旧佐久庁舎南棟解体撤去事業	553 万円	佐久庁舎南棟の解体(委託業務)
	デマンド交通交付金	2,365 万円	商工会運営への交付金 年間延べ利用者数17,623人
	地域おこし協力隊設置事業	1,143 万円	地域おこし協力隊報酬手当等
	ふるさと納税事業	1,394 万円	ふるさと納税の管理運營業務
民生関係	障がい者支援	3億1,762 万円	サービス給付費、更生医療、補装具等
	障がい者施設指定管理委託	1,090 万円	障がい者福祉施設「陽だまりの家」指定管理委託
	介護保険事業	1億9,928 万円	介護保険特別会計繰出金等
	福祉医療費	5,921 万円	0歳～高校生、障がい者等の一定資格者2,747人対象
	出生祝い金	335 万円	第1・2子5万円、第3子以降10万円 55人対象
	成長祝い金	269 万円	小学校入学1万円、中学校入学2万円 172人対象
	こどもセンター運営事業	1,267 万円	こどもセンターの運営、年間延べ利用者数10,326人
	子育て世帯への臨時特別給付金	7,824 万円	新型コロナウイルス経済対策事業 1,008人
	子育て世帯応援給付金	1,406 万円	新型コロナウイルス経済対策事業 793人
	児童手当	1億3,167 万円	児童手当の支給
衛生関係	子どものための教育・保育給付交付金事業	3,168 万円	子ども・子育て支援新制度 施設型給付費
	予防接種	2,232 万円	乳幼児予防接種、インフルエンザ
	各種検診等の実施	2,797 万円	集団検診862人、町民ドック475人等
	母子保健事業	906 万円	妊婦健康診査助成延べ920人、あそびの広場等の実施
	新型コロナウイルスワクチン予防接種事業	8,458 万円	新型コロナウイルスワクチン予防接種
農林関係	一般廃棄物処理事業	1億631 万円	ごみの収集運搬、処理業務
	農業次世代人材投資事業	554 万円	始めて5年以内の新規青年就農者への交付金 4名
	中山間地域農業直接支払事業	2,489 万円	遊休荒廃農地の発生防止等により優良農地を確保 46集落
	ブルーンのブランド化事業	478 万円	PRイベント等ブルーンのブランド化事業
	有害鳥獣の駆除	1,256 万円	農林業被害を防ぐため捕獲報償金 シカ1,187頭捕獲等
	森林造成事業	1億1,449 万円	更新一貫施業、松くい虫対策等
商工関係	町単土地改良事業	4,053 万円	農道や農業用水路等の改修工事37ヶ所
	商工会活動事業補助金	1,080 万円	商工会活動への補助
	創業支援事業補助金	223 万円	創業者へ賃料、改修費の一部補助 10件
	新型コロナウイルス対策経営継続等支援事業	1,341 万円	新型コロナ対策経営継続支援金等
	がんばろう佐久穂応援チケット事業	2億4,554 万円	がんばろう佐久穂応援チケット発行
土木関係	休養施設管理費	727 万円	八千穂レイク等の管理
	町単道路維持改良工事	3,000 万円	箇所付けによる道路改良工事等68ヶ所
	辺地対策事業	6,749 万円	地区要望箇所を精査 道路改良工事等8ヵ所
	補助橋梁維持改良事業	5,246 万円	橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕
	町道の除融雪委託	4,005 万円	町内業者へ除融雪業務委託
消防	消防ポンプ付自動車購入	498 万円	小型動力ポンプ付軽積載車購入
	河川防災情報システム導入事業	497 万円	出水時の水位状況の把握・予測システムの導入
教育関係	スクールバス運行委託料	2,259 万円	遠距離通学児童・生徒に係るスクールバス運行委託
	給食費補助金(小・中学校)	42,345 万円	新型コロナウイルス経済対策等により給食費を無償化
	町費講師配置事業	3,214 万円	小中学校できめ細かな指導を行うため学習支援員を配置
	英語サポート事業(ELT派遣)	1,139 万円	小中学校の英語教育推進のため、ELT2名を配置
	非常用発電機設置工事事業	9,545 万円	【繰越事業】小中学校に非常用発電設備を設置
	生涯学習推進活動事業	763 万円	従来の各種講座に加え、参加型イベントや新講座の実施
	図書館の運営事業	2,293 万円	蔵書整備、図書の購入等
	公園の運営事業	845 万円	元気が出る公園等の管理運営費 計6公園分
災害関係	台風19号「補助」農地災害復旧事業	2億83 万円	令和元年台風19号に係る補助農地災害復旧事業
	台風19号「補助」農業用施設災害復旧事業	4億5,410 万円	令和元年台風19号に係る補助農業用施設災害復旧事業
	台風19号災害林業施設災害復旧事業	2,567 万円	令和元年台風19号に係る林道災害復旧事業
	繰越台風19号災害林業施設災害復旧事業	9,079 万円	令和元年台風19号に係る林道災害復旧事業
	台風19号「町単」農地災害復旧事業	2,100 万円	令和元年台風19号に係る町単農地災害復旧事業
	台風19号「町単」農業用施設災害復旧事業	1,303 万円	令和元年台風19号に係る町単農業用施設災害復旧事業
	台風19号道路橋りょう災害復旧事業	3億9,050 万円	令和元年台風19号に係る道路橋りょう災害復旧事業

【特別会計_歳入歳出一覧】

(単位:円)

会計区分	会計名	歳入	歳出	差引額
普通会計	一般会計	10,567,049,266	9,409,502,285	1,157,546,981
	住宅改修資金等貸付事業特別会計	7,328,442	7,297,000	31,442
特別会計	国民健康保険特別会計	1,254,976,883	1,226,699,512	28,277,371
	介護保険特別会計	1,455,666,388	1,437,310,688	18,355,700
	簡易水道事業特別会計	41,510,502	39,049,305	2,461,197
	農業集落排水事業特別会計	85,148,535	85,147,044	1,491
	住宅地造成事業特別会計	34,714,543	34,713,200	1,343
	老人保健施設特別会計	428,330,585	423,983,963	4,346,622
	後期高齢者医療特別会計	148,046,551	147,111,824	934,727
病院事業特別会計	収益的收入及び支出	1,603,468,815	1,601,651,054	1,817,761
	資本的收入及び支出	349,101,000	437,912,774	△ 88,811,774
		15,975,341,510	14,850,378,649	1,124,962,861

※病院事業会計における資本的收入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。(病院事業会計は、6月議会で認定されています。)

【町の財政を一般家庭の家計に例えたら】

※令和2年度年間総収入 500 万円の家庭を基準に想定

町の財政状況（一般会計）			一般家庭に例えた場合 令和3年度			割合	R2年度
歳入	町税	10億5,072万円	収入	給料	47万円	10%	48万円
	諸収入、分担金・負担金、財産収入など	7億1,233万円		パート収入	32万円	7%	34万円
	地方交付税、国県支出金など	70億4,056万円		両親・兄弟からの援助	317万円	66%	329万円
	繰入金	6億6,675万円		預金の取崩しなど	30万円	6%	34万円
	繰越金	5億9,120万円		前年の残り	27万円	6%	17万円
	町債	5億549万円		ローン借入れ	23万円	5%	38万円
	合計	105億6,705万円		合計	476万円	100%	500万円

歳出	人件費	13億2,964万円	支出	食費	60万円	14%	61万円
	扶助費	7億2,413万円		医療費	33万円	8%	25万円
	公債費	10億7,624万円		ローンの返済	49万円	11%	49万円
	普通建設事業費、災害復旧事業費、維持補修費	18億9,885万円		自宅の修繕・増改築	86万円	20%	89万円
	物件費	11億6,241万円		消耗品・光熱水費・保険料・備品購入など	52万円	12%	59万円
	補助費、貸付金	19億6,301万円		親戚や子どもへの援助	88万円	21%	113万円
	積立金	5億3,438万円		貯金	24万円	6%	6万円
	繰出金	7億2,084万円		家族への援助	32万円	8%	64万円
	合計	94億950万円		合計	424万円	100%	466万円

町債残高		41億4,190万円	ローン残高		187万円	238万円
基金残高		64億647万円	貯金残高		289万円	324万円

ローンの返済(公債費)と家族への援助(繰出金)で19%を占めています。ローンの返済により、ローン残高(町債残高)は減少しました。

食費と医療費、ローンの返済の3つは、義務的経費といって毎年、必ず支払わなければならないお金です。この負担が大きいほど家計のやりくりも大変になっていきます。また、自分で稼げる収入(給料+パート収入)は昨年度と同じ率で17%となっており、両親兄弟からの援助に依存した家計になっています。

今後も自宅の大規模な修繕等(道路・橋梁の維持補修等)が増え続けると予想されますが、両親兄弟からの援助や貯金で全てをまかなうことは難しい状況です。収入を増やす努力も必要ですが、引き続き支出を減らす取り組みも大事になってきます。